

令和6年度前期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学
科目名 (サブタイトル)	[14] 高校生のための地球環境学	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	理工学部 数理・電気電子情報学科 准教授 菅原 透 (計4名)
授業概要	いま私たちの生活は地球環境問題への対応やSDGsが大きな行動目標となっています、そもそも「地球」とは何なのか? 「自然」とはどのようなものなのか? この講義ではそれらについてわかりやすく解説します。		
授業方針	パワーポイントと配布資料を併用して説明します。簡単な実験も行います。高校で地学を履修していなくても理解できる内容とする予定です。		
会場・教室	第1講、第2講、第4講：秋田大学 手形キャンパス 理工学部1号館 共通-224講義室 第3講：秋田大学 手形キャンパス 附属鉱業博物館 3階講堂		
会場住所	秋田市手形学園町1-1		
欠席連絡先	秋田大学 総合学務課 (平日8:30~17:00) 電話：018-889-2843 (大学コンソーシアムあきた事務局) E-mail: kyomusom@jimu.akita-u.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数：20名】 先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講：「地球の構造と歴史」 准教授 菅原 透 <7月13日(土)9:30~11:00> 太陽系の中で地球はどのように出来たのか、地球の中はどうなっているのか、そして気候変動などの地球表層で生じてきた変化について学びます。</p> <p>第2講：「ダイナミックな地球内部」 助教 中尾 篤史 <7月13日(土)11:10~12:40> 地球内部の対流を模した室内実験を行うとともに、プレートテクトニクスとそれに関する諸現象(地震・火山など)について解説します。</p> <p>第3講：「日本列島の成り立ちと秋田の地質・岩石」 准教授 福山 繭子 <7月21日(日)13:20~14:50> 鉱業博物館の展示を通じて、日本列島の成り立ちや秋田の地質・岩石の特徴、そして、その調べ方について紹介します。</p> <p>第4講：「秋田県から産する火山由来の非金属資源(珪藻土、パーライト、ゼオライト)」 講師 村上 英樹 <7月21日(日)15:00~16:30> 秋田県の代表的地下資源である珪藻土等について解説し、それらがどのように利用されているのかを紹介します。また、珪藻土については、各種植物に対する成長促進効果を利用した農作物増産方法や環境浄化技術も紹介しします。</p>			
その他	筆記用具をご持参ください		
テキスト	必要に応じてプリント教材を配布します。		
参考文献	適宜、授業の中で紹介します。		
関連科目	地学基礎, 物理基礎, 化学基礎		